

2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年7月21日

上場会社名 東京製鐵株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5423 URL <http://www.tokyosteel.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 利一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 奈良 暢明 (TEL) 03-3501-7721
 (総務部長)
 四半期報告書提出予定日 2021年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の業績 (2021年4月1日~2021年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	53,071	45.9	3,715	14.8	4,060	14.9	3,634	15.9
2021年3月期第1四半期	36,378	△28.6	3,237	△21.4	3,533	△17.5	3,136	△17.6
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2022年3月期第1四半期	30.37		—					
2021年3月期第1四半期	24.87		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	200,613	134,073	66.8
2021年3月期	185,887	130,903	70.4

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 134,073百万円 2021年3月期 130,903百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の業績予想 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	118,000	75.2	10,000	206.4	10,000	171.8	9,000	170.8	75.26
通期	244,000	72.5	22,000	450.6	22,000	340.5	19,000	222.6	158.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年3月期1Q	155,064,249株	2021年3月期	155,064,249株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	35,476,132株	2021年3月期	35,369,792株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年3月期1Q	119,667,820株	2021年3月期1Q	126,117,062株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当4-6月期におきましては、海外マーケットは、鉄鋼需要の急回復により供給が追い付かず、鋼材市況が歴史的な高値に達するなか、その影響を受けて、国内市況も上昇基調を辿りました。

当社におきましては、販売数量が前年の落ち込みから回復するとともに、これまで実施した値上げにより、製品出荷単価が上昇いたしました。一方、主原料である鉄スクラップの購入単価は、想定を上回って推移いたしました。全社を挙げたコスト削減の取り組み等が寄与して、当社の当第1四半期の利益は、計画を上回るペースで推移いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期の資産合計は、前事業年度比で14,726百万円増加し、200,613百万円となっております。負債合計は、前事業年度比で11,556百万円増加し、66,540百万円となっております。

純資産合計は、前事業年度比で3,169百万円増加し、134,073百万円となっております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、海外では、鉄不足の状態が解消されず、鋼材需給は引き締まった状況が続き、国内においても、建設工事や民間設備投資の持ち直し等を受けて、鋼材需要は堅調に推移すると期待されます。

当社におきましては、主原料である鉄スクラップ価格の高止まりや、電力料金・諸資材価格の上昇等が懸念される一方、これまでの製品販売価格の連続値上げが、第2四半期以降の製品出荷単価に反映されることから、販価上昇による利益幅の拡大が利益をさらに押し上げる、と見込まれます。

以上のような次第から、2021年4月23日公表の業績予想について見直しをいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,332	15,121
電子記録債権	378	198
売掛金	17,877	16,760
有価証券	54,000	50,000
商品及び製品	15,760	23,179
原材料及び貯蔵品	11,944	11,937
その他	1,115	2,207
貸倒引当金	△18	△17
流動資産合計	105,391	119,387
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,796	6,655
機械及び装置(純額)	15,489	14,848
土地	32,800	32,800
リース資産(純額)	778	763
建設仮勘定	3,925	5,021
その他(純額)	5,108	4,912
有形固定資産合計	64,898	65,001
無形固定資産		
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,278	1,016
その他	14,087	14,964
投資その他の資産合計	15,365	15,980
固定資産合計	80,496	81,225
資産合計	185,887	200,613

(単位:百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,072	33,506
電子記録債務	1,385	1,425
1年内返済予定の長期借入金	675	675
リース債務	260	260
未払金	2,348	2,791
未払費用	7,157	9,506
未払法人税等	160	387
賞与引当金	578	185
その他	3,375	5,013
流動負債合計	42,014	53,752
固定負債		
長期借入金	775	775
退職給付引当金	6,477	6,461
リース債務	483	419
その他	5,233	5,133
固定負債合計	12,969	12,788
負債合計	54,984	66,540
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,844	28,844
利益剰余金	95,021	97,698
自己株式	△29,367	△29,481
株主資本合計	125,393	127,955
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,509	6,117
評価・換算差額等合計	5,509	6,117
純資産合計	130,903	134,073
負債純資産合計	185,887	200,613

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	36,378	53,071
売上原価	29,030	45,505
売上総利益	7,347	7,565
販売費及び一般管理費	4,110	3,850
営業利益	3,237	3,715
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	142	152
仕入割引	17	52
為替差益	86	155
受取賃貸料	54	54
雇用調整助成金	44	6
その他	5	9
営業外収益合計	355	435
営業外費用		
支払利息	5	5
売上割引	28	26
災害による損失	—	50
その他	25	8
営業外費用合計	59	91
経常利益	3,533	4,060
特別利益		
固定資産売却益	13	0
特別利益合計	13	0
特別損失		
固定資産除却損	241	131
特別損失合計	241	131
税引前四半期純利益	3,306	3,929
法人税、住民税及び事業税	179	301
法人税等調整額	△9	△5
法人税等合計	170	295
四半期純利益	3,136	3,634

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

当社は2021年4月1日より企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」(2020年3月31日)及び企業会計基準適用指針第30号「収益認識に関する会計基準の適用指針」(2021年3月26日)を適用しております。収益は、顧客との契約で明確にされている対価に基づき、変動対価及び顧客に支払われる対価を考慮して測定し、製品に対する支配が顧客に移転した時点で認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

なお、一株当たり情報に対する影響はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(比較生産高)

品目	期別	前第1四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年6月30日まで	当第1四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年6月30日まで
		千トン	千トン
鋼片		542	765
鋼材		525	697

(比較販売高)

品種	前第1四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年6月30日まで			当第1四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年6月30日まで		
	数量	単価	金額	数量	単価	金額
	千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材	564	63.8	36,014	633	81.5	51,640
(うち輸出)	(152)	(50.9)	(7,769)	(165)	(83.4)	(13,778)
その他	16	21.9	363	26	53.0	1,430
(うち輸出)	(5)	(39.9)	(228)	(8)	(82.4)	(682)
合計	581	62.6	36,378	660	80.4	53,071
(うち輸出)	(158)	(50.5)	(7,997)	(173)	(83.3)	(14,460)

(設備投資額等)

項目	期別	前第1四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年6月30日まで	当第1四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年6月30日まで
減価償却費		14 億円	13 億円
有形固定資産の 設備投資額		6 億円	15 億円